



性に関する講演会

PeeeeR の皆さんと考えました

9月18日（水）と19日（木） 2年生全クラスで、グループワークをしました。

テーマは『「性」と「生」について』です。

昨年度に引き続き県立医療大学のサークル PeeeeR の皆さんをお迎えして、楽しみながら、驚きながら真剣に学びました。



妊娠？感染症？

なんだか遠い話のように聞こえたのは初めのうちだけ…

講座の目玉、**水交換ゲーム**で、クラスメイトと仲良くなったその後は…

ピアっさんに検査薬で確認してもらいます。



え?!

『え!!色変わった…』

このゲームは、透明な水を自分自身に見立てて、友達同士で中身の水を交換しているうちに、性感染症が思いがけず広がっていくのを疑似体験するものです。つまり、色が変わったら感染症をもらったと同じ事。これは、もう他人ごとではありません。



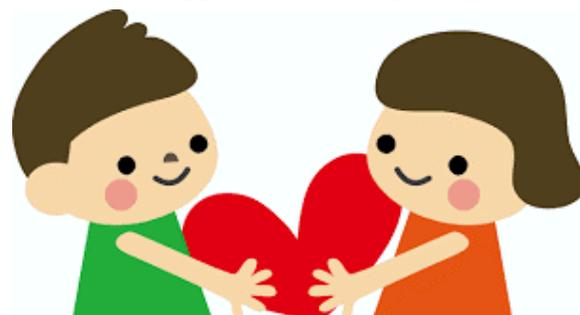
この後は班ごとに話し合います。

感染症や早すぎる妊娠についても、誰に相談する？という議論で『え～親に言える？』『いや、でもこれ友だちに言っても解決はしないよ』『それな！』

お年頃の高校生ですから、起こるかもしれないこと、知らずにはいられないことです。今回は大事なことを真面目に考えるよい機会になりました。

大切にしてほしいことは

- * パートナーと話し合うこと
- * 自分自身を、相手を思いやること
- * 後悔のない決定をすること



「性」について考えることは、「生きること」を考えること、と教えてもらいました。PeeeeR の皆さん、ありがとうございました♡